

事業概要

<目的>

国際社会青年育成事業は、昭和34(1959)年及び平成5(1993)年の当時の皇太子殿下御成婚記念事業を、令和元(2019)年のお代替わりを契機に発展させた事業である。日本と諸外国の青年との国際交流を通じて、青年相互の友好と理解を促進し、青年の国際的視野を広げ、国際協調の精神のかん養と国際協力の実践力を向上させることにより、国際社会で指導性を発揮できる青年を育成するとともに、青年による社会貢献活動への寄与を目的としている。

令和2年度は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の傾向が収まらず、参加青年の安全を確実に確保することは困難と判断せざるを得ないことから、「国際社会青年育成事業」を含む、令和2年度の内閣府青年国際交流事業はすべて中止としたところである。しかしながら、現代はオンラインの活用により遠く離れた国々の青年同士が瞬時につながることができる時代でもあり、こうしたインターネット技術を活用し、代替的な国際交流の場、そして新しい試みとして「国際社会青年育成事業(オンライン交流)～Glocal Youth Summit～」を開催することとした。

<実施概要>

本事業は欧州・中南米地域別に、オンラインにて実施した。

(1) 共通及び地域のサブテーマ

(共通テーマ) 持続可能な社会に向けた地域課題の解決

(サブテーマ)

- ◆ 欧州地域: テクノロジーを活用し地域課題の解決を図る
- ◆ 中南米地域: 環境に関する地域課題の解決を図る

(2) 参加青年の参加資格及び求められる人物像

- ◆ おおむね18歳から30歳までの者
- ◆ 英語でディスカッションできる程度の語学力のある者
- ◆ ディスカッションテーマに興味・関心があり、自身の考えや意見を述べることができる者

- ◆ 交流相手国に対する興味・関心があり、積極的に交流する意欲がある。
- ◆ 事業参加後、地域・職場・学校又は青少年団体等において参加経験をいかすことができる者

(3) 地域・交流国・参加青年人数

- ・ 日本参加青年
 - 欧州地域 15名
 - 中南米地域 15名
- ・ 外国参加青年
 - エストニア共和国参加青年 8名
 - ドイツ連邦共和国参加青年 8名
 - メキシコ合衆国参加青年 8名
 - ドミニカ共和国参加青年 8名

(4) 日程

- ◆ オンライン事前研修
 - 欧州・中南米地域合同で実施:
 - 1日目: 令和2年12月19日(土)
 - 2日目: 令和2年12月20日(日)
 - ※両日とも14:00～17:00で実施
- ◆ 外国参加青年とのオンライン・ディスカッション交流
 - (1) 欧州地域
 - 1回目: 令和3年1月30日(土)
 - 2回目: 令和3年2月6日(土)
 - 3回目: 令和3年2月13日(土)
 - ※全日程において、日本時間17:00～20:00、エストニア時間10:00～13:00、ドイツ時間9:00～12:00で実施
 - (2) 中南米地域
 - 1回目: 令和3年1月31日(日)
 - 2回目: 令和3年2月7日(日)
 - 3回目: 令和3年2月14日(日)
 - ※全日程において、日本時間9:00～12:00、メキシコ時間18:00～21:00、ドミニカ共和国時間20:00～23:00で実施

◆ オンライン事後研修

欧州・中南米地域合同で実施:

令和3年2月28日(日)9:30~13:00

◆ オンライン事業報告会

地域課題対応人材育成事業「地域コアリーダープログラム」~外国参加青年とのディスカッションオンライン交流~と合同で実施:

令和3年3月13日(土)10:00~13:00

※プログラム実施:

内閣府との契約により、一般財団法人青少年国際交流推進センターが実施に当たった。